

セチュラの風だより

2019年4月 第一号



i Buenos dias!こんにちは！相模原市のみなさん

西島 将 (Nishijima Tadashi)

相模原市のみなさん、お元気ですか！私は JICA(独立行政法人国際協力機構)の青年海外協力隊として、約2年間ペルーでボランティア活動をしています。2か月半ほど長野の駒ヶ根市で訓練したのち、4月からいよいよペルーにやってきました！2週間ほどペルーの首都リマで語学訓練をして、ついに今月から私がたった一人の日本人として暮らすことになるペルー北部のセチュラ郡に赴任しました。セチュラ郡では、郡役所の職員の方と一緒に環境教育の指導をします。今は郡役所の仕事を見て学び、同僚と一緒に小学校や中学校に行き、ペルーの子供達に授業を行い、一緒にペルーの子供たちと環境について学んでいます。今後、ペルーでの生活や活動についてときどきお便りします。今回は、自己紹介とペルーについて少し紹介しようと思います。

自己紹介

それでは簡単に自己紹介をさせていただきたいと思います。相模原市中央区で育ち、大学で経済学を学び、相模原市役所にて後期高齢者医療制度や情報政策関係に約6年間従事してきました。現在自己啓発休業制度を利用して青年海外協力隊に参加しています。

志望動機

私が協力隊活動への参加を志望したのは、市で開催された JICA 横浜のパネル巡回展示「青年海外協力隊50年の軌跡」で初代隊員星野昌子さんの「みんなの価値を認め合いそこから始まる開発」という言葉にひかれたからです。

任国紹介

みなさん、ペルーという国は知っていますか。ペルーは、マチュピチュやナスカの地上絵等の観光、また日系2世のアルベルト・フジモリ氏が南米で初の日系大統領として誕生した事も有名です。また、近年美食の国として日本で取り上げられる事もあります。ペルーは、日本のほぼ反対側、南米大陸の西海岸にあります。16世紀までインカ帝国が栄えていましたが、その後スペインにより征服されたため、今では国民はスペイン語を話しています。また、かつて日系人のフジモリ氏が大統領をしていたくらい日系人が多い国で、日本人に対してとてもフレンドリーです。アンデス山脈が有名ですが、セチュラ郡は海が近い砂漠の町です。長い歴史と多様な自然のある興味深い国です。



ペルーのごはん

私の住んでいるセチュラ郡はペルーでも北部(ペルーは南半球なので北の方が暑いのです)海岸地域。赤道直下です。海産物が豊富な町の名物料理は、**cebiche(セビーチェ)**です！新鮮な魚を生のままぶつ切りにして、レモンをかけて食べます。玉ねぎや豆と一緒に食べるとこれまた絶品です。日本人にぜひ食べてもらいたい味なのです。最近は同僚に作り方を教えてもらい自宅でも作って食べます。



次回は、ペルーの首都リマや任地セチュラの紹介をしたいと思います！！